

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年4月22日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年4月22日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【6号機建屋内滞留水水位の監視不能について】 6号機中央制御室において、建屋内滞留水水位の監視不能を確認。 現場調査の結果、分電盤の絶縁抵抗不良により漏電しゃ断器が動作したことを確認。 原因は、分電盤負荷のラック用コンセントの絶縁抵抗不良と推定。 当該コンセント(使用予定無し)の電源を隔離し、分電盤の電源を復旧。 その後、6号機建屋内滞留水水位の監視可能を確認。	GⅢ	4月16日
2	【6号機タービン建屋補機冷却水系熱交換器(B)淡水側出入口弁シート漏えいについて】 6号機タービン建屋補機冷却水系熱交換器(B)淡水側出入口弁シート漏えいを確認。 当該弁のシート漏えいは微量で、当該熱交換機の点検に支障がないため、点検は実施せず。	GⅢ	4月16日
3	【6号機原子炉建屋連続ダストモニタの放射能高高警報の発生について】 6号機原子炉建屋連続ダストモニタの放射能高高警報が発生。 当該ダストモニタの再起動を実施し、再現性なしを確認。 原因は一過性によるものと判断。 今後、対応を検討。	GⅢ	4月16日
4	【実施変更承認書の未作成について】 「1～4号機タンクエリア水回収設備他点検修理」に関わる実施変更承認書の未作成を確認。 原因は、依頼数量変更による増額分を台帳に反映することを失念したこと。 実施変更承認書を作成。	GⅢ	4月16日
5	【J6タンクエリア堰内における散水用ホース保温材からの水の滴下について】 J6タンクエリア堰内における散水用ホース保温材からの水の滴下を確認。 当該ホース外観に異常がないため、保温材に侵入した雨水の滴下と推定。 今後、当該ホースの健全性確認予定。	GⅢ	4月17日